

2024年7月吉日

報道関係各位

東京理科大学

小中学生を対象とした科学教室@東京理科大学理窓会記念自然公園
－令和6年度 野田市主催「生物多様性講座」－開催のご案内

今般、8月6日(火)及び7日(水)に、千葉県野田市主催の生物多様性講座「のぞいてみよう 里山から顕微鏡まで」が東京理科大学野田キャンパスにて開催されます。

本講座は、本学創域理工学部 生命生物科学科の朽津 和幸 教授（創域理工学研究科 農理工学際連携コース 副コース長）も策定に参画した、野田市「生物多様性の戦略」の一環として、同市の身近な自然から見る生物多様性とその重要性を学び、理解を深めることを目的に、同市南部梅郷公民館が主催するもので、2017年から毎年行われてきました。^{※1}今年度は2日間で市内の中学生及び小学校5-6年生とその保護者ら約30名が参加する予定です。

当日は、朽津教授及び同学科の友井 拓実 助教が講師を務めるほか、同学科・専攻の学部・大学院生が指導にあたり、参加者は生物多様性保全に関する貴重な取り組みが評価されている野田キャンパスの理窓会記念自然公園^{※2}を散策し、自然観察や生物採集を行うとともに、採集した植物や昆虫などを、生命生物科学の研究や教育の現場で使われている様々な種類の高度な顕微鏡を使って観察します。

つきましては、ご多用のこととは存じますが、ぜひ取材いただきたくご案内申し上げます。ご来場の際には、本学広報課へ8月5日(月)17時までにご連絡いただくと幸いです。

※1. コロナ禍のため開催が見送られた2020～2022年を除く。

※2. 創立100周年を記念して1980年6月に開園。13万㎡の広大な森で、谷津の奥にある「白鳥の池」には、冬にはマガモ、コガモなどの水鳥が飛来し、カワセミもよく見られ、時にはオシドリも入る野鳥の宝庫で、2018年には日本生態系協会賞を受賞しています。

「生物多様性講座」

開催日：①2024年8月6日(火) 8:50～11:00

②2024年8月7日(水) 8:50～11:00

場所：野田キャンパス 理窓会記念自然公園及び6号館1階学生実験室

対象者：①野田市内の中学生生徒

②野田市内の小学生5-6年生とその保護者

※ 8月7日(水)のみ取材可能です。

※ 天候等によっては実施内容が変更となる場合があります。

以上

「お問い合わせ先」

東京理科大学 経営企画部 広報課

TEL:03-5228-8107(浦川・可知)

Mail: koho@admin.tus.ac.jp